

庄内空港利用振興協議会会長（鶴岡市長）コメント

本日、全日本空輸株式会社から、庄内ー羽田線の期間増便を継続し、令和8年3月29日から5月31日、10月1日から同月24日までの期間、1日5往復運航する旨の発表がありました。引き続き期間増便してくださることに対し、同社に深く感謝を申し上げるとともに、利用促進に取り組まれてきた関係の皆様のご尽力に深甚なる敬意を表します。

1日5往復の期間増便により、庄内地域に足を運んでくださるお客様の利便性が向上し、国内外との交流拡大、地域経済への波及に大きな効果をもたらすものと期待しているところです。

昨年10月には、世界的な有力旅行メディア「ナショナルジオグラフィック」で「2026年に行くべき世界の旅行先25選」として、山形県が日本で唯一選出され、また、米大手旅行ガイドブック「Fodor's Travel」においては「訪れる価値のある世界の10の目的地」として鶴岡市が紹介されました。

当協議会としては、これを大きなチャンスと捉え、国内外に向けた情報発信を強化するとともに、増便期間に合わせ、関西や九州等への乗継利用の促進、観光需要の喚起に向けた旅行商品の造成支援など、利用拡大に向けた活動を積極的に行ってまいります。庄内空港の更なる発展のため、庄内ー羽田線の通年5便化など、引き続き県民の皆様とともに取り組んでまいります。

令和8年1月20日

庄内空港利用振興協議会会長 鶴岡市長 佐藤 聰